

## キャリアコンサルティング技能検定2級 学科・論述・面接試験 合格体験記

2026年4月27日

2級受検番号 NO 03S2520536

氏名 K.O

(東京都在住)

<b>■2級技能士を目指したきっかけ</b>
2023年に国キャリアの資格取得をしたことを契機に、ずっと自分のカウンセリングスタイルの在り方を模索し、数多くのロープレを重ねて来ました。そのプロセスを通じて、自分ならではのカウンセリングの姿が出来つつあるように感じ、2級の検定で認められるものかを試してみたくなったことが最も大きなきっかけです。
<b>■当初の勉強法</b>
ロープレについては、納得できるレベルに達するまでに何度も練習を行いました。検定までに合計で40回程は練習したと思います。特に検定の3カ月前位からは、毎週末ロープレの練習会に必ず参加すると共に、ロープレがパターン化することを防ぐために、個人的にお願いできる数多くの知人の方に、同じケースでも様々に異なるクライアント役を務めて頂きました。論述は、過去問を6回分ほど解きましたが、最も役にたったのは、1級キャリアコンサルティング技能士の会発行の「2級実技試験（論述・面接）合格バイブルⅡ」を通して4回ほどやり、時間内に必要要素を漏れなく書き切れるコツを掴むことが出来たと思います。
<b>■合格のきっかけ</b>
実技は最初から、クライアント役の方との相性が良かったのか、或いは、問いの立て方が面白かったのか、かなり和やかな雰囲気始まり、途中から笑いもあり、関係構築は出来ていたのではないかと思います。関係構築を切っ掛けにして、どこまで自己理解が出来ているかどうかを、かなりストレートに確認しながら、丁寧なプロセスを作ることが出来ました。それが良かったのではないかと思います。クライアントの方の気付きに重点を置いたので、具体的展開力は時間を掛けることが出来ず、かなり不安にはなりましたが、クライアントの方の顔つきはあったので、ぎりぎり切り抜けた感じでした。
<b>■学科試験対策</b>
学科試験の過去問を2回程やり、傾向を掴み、1級キャリアコンサルティング技能士の会発行の「キャリアの青本Ⅳ（上・下）」を3回程通読し、他には「キャリアの赤本ドリルⅡ」を3回程やりました。国キャリアの学科試験精選問題解説集は、かなり役に立ちます。数回通して解答をし、間違った箇所は、「キャリアの青本Ⅳ（上・下）」で確認することを繰り返しました。
<b>■論述試験対策</b>
1級キャリアコンサルティング技能士の会開催の「オンライン2級論述試験 一夜漬け10点アップ講座」に参加しました。これはかなり役に立ちました。実際の試験の際に、何をどこまでどんな行数で書くか、一行何文字まで書くかを丁寧に教えて頂けるので、自己流で理解していたつものことを、かなり整理して修正をすることが出来ました。それが合格点に繋がったと思います。
<b>■面接試験対策</b>
オンラインを中心に何度もロープレを行い、1級・2級ホルダーの方から何度もフィードバックを得ました。パターン化したロープレになると、段々、ロープレそのものに気持ちが入らなくなるので、とにかく、パターン化しないために、毎回異なるアプローチを心掛けること、今までと

異なる言葉で問い掛けること、各ケース毎にキーになるシナリオは作成し、ポイントを押さえるようにはしましたが、アプローチの順番を変えたりすることで、毎回違うやり方を試してみました。

#### ■受検される方へメッセージ

学科は時間を掛けて問題を解くことが、最も確実な方法であるのは間違いないです。実技試験の突破は、もちろん、ロープレの回数を重ねることが必須要素ですが、パターン化しないこと、自分なりのユニークなカウンセリングの在り方を模索することは、とても意味のあることだと思います。現実的にカウンセリングを実施すると、同じようなクライアントは存在していない訳ですし、クライアントの悩みもそれぞれが大きく異なります。自分なりのカウンセリングのアプローチを模索する姿勢を保ち、クライアントそれぞれに合わせて、問いやアプローチを変えようとする努力を意識すると、ロープレの楽しさを感じるが多くなります。それが合格を導く意識のように感じます。